

著者紹介

佐藤 祐造 Sato Yuzo

名古屋大学総合保健体育科学センター教授。同大学院医学研究科健康増進科学第一担当。医学博士。昭和40年名古屋大学医学部卒業、45年同大学院医学研究科修了、同医学部第三内科助手、50年同総合保健体育科学センター講師、62年現職、平成3年より大学院担当。専門分野：糖尿病ことに運動療法・血管障害。スポーツ医学。東洋医学。所属学会：日本糖尿病学会、日本体力医学会、日本学校保健学会。

小幡 浩司 Obata Koji

名古屋第二赤十字病院泌尿器科部長。医学博士。昭和36年名古屋大学医学部卒業、39年同泌尿器科助手、45年名古屋第一赤十字病院泌尿器科部長、55年現職。研究歴：昭和44年ニューヨーク市コロンビア大学泌尿器科留学。専門分野：泌尿器科癌(膀胱癌・前立腺癌など)。所属学会：日本泌尿器科学会、日本癌学会、日本癌治療学会。

高橋 寛 Takahashi Hiroshi

昭和大学藤が丘病院消化器内科講師。医学博士。昭和53年昭和大学医学部卒業、同年同大藤が丘病院内科レジデント、55年同消化器内科入局、平成3年現職。専門分野：拡大内視鏡による微小胃癌の鑑別。胃潰瘍に対する内視鏡的止血法の検討。早期胃癌に対する内視鏡的切除法の検討。所属学会：日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本レーザー医学会。

神長 憲宏 Kaminaga Norihiro

昭和大学藤が丘病院消化器内科助手。医学博士。昭和59年昭和大学医学部卒業、同年同大藤が丘病院内科研修医、61年同消化器内科、平成2年国際親善総合病院消化器内科勤務・内視鏡医長兼任、3年昭和大学藤が丘病院消化器内科。専門分野：消化器内科とくに大腸疾患。所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会。

井戸田 仁 Idota Hitoshi

朝スポーツ医・科学研究所診療部副部長兼副主任研究員。医学博士。昭和56年滋賀医科大学卒業、同年名古屋第一赤十字病院にて研修、57年同整形外科、59年厚生連古知野昭和病院整形外科、63年名古屋大学医学部整形外科、平成3年現職。専門分野：スポーツ医学。膝関節・肩関節。関節鏡及び鏡視下手術。所属学会：日本整形外科学会、日本関節鏡学会、日本臨床スポーツ医学会。

竹中 優夫 Takenaka Shizuo

医学博士。昭和27年名古屋大学医学部卒業、28年同大第二外科入局、37年千田病院、42年名南外科診療所(18床)開設、49年同院(24床)院長、60年同院(132床)理事長、平成3年退職。専門分野：Congenital Megacolonの臨床。門脈圧亢進機序。手・指の外科。昭和63年地域外科学を提唱。

春田 純一 Haruta Junichi

名古屋第一赤十字病院消化器科。医学博士。昭和58年名古屋大学医学部卒業、同年名古屋第一赤十字病内科、63年大同病院消化器科(同年名古屋大学医学部第一内科)、平成2年東海銀行健康管理センター、4年常滑市民病院内科、5年名古屋第一赤十字病院消化器科。専門分野：消化管免疫とくに炎症性腸疾患の局所免疫の研究。内視鏡を用いた消化器疾患の診断と治療。所属学会：日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会。

長屋 郁郎 Nagaya Ikuro

国立名古屋病院副院長・整形外科部長。医学博士。昭和29年名古屋大学医学部卒業、30年国立名古屋病院勤務、46年同院整形外科部長、平成3年同院副院長。専門分野：リウマチの治療(とくに外科的治療)、人工関節の基礎と臨床。所属学会：日本整形外科学会、日本リウマチ学会、SICOT(国際整形外科学会)。